

ヘンドン日本人墓地清掃の報告



8月14日(金)
お盆の清掃、並びに供養が行われました。
佐野会長を先頭に、多くの会員の方々が清掃道

具片手に駆けつけて頂きお盆の清掃、供養も無事終了いたしました。

日本大使館より就任されて間もない宇山総領事、田邊領事ご夫妻のご参加が有りました。

木の剪定をする方、墓石を磨く方、素敵なお花を持参され活けて頂いた方、草取りに励む方々と夫々の分野で励んで頂き短時間でとても綺麗になりました。

清掃後、佐藤頭明師の読経に黙祷し故人の方々に思いを馳せご冥福を祈りました。

ご参加頂きました皆様お疲れ様でした、心よりお礼を申し上げます。(参加者40名)

藤田(墓地管理部)

*お盆の供養にいつもより多くの参加者が集まってくださり、お墓のお掃除となりました。皆様ご苦勞さまでした。(バンダースケイフ日出美)

*初めて参加させて頂き、とてもために成りました。皆様ありがとうございます御座いました。

(ウイリアムズ文子)

*皆様とご一緒にお盆の法要に参加させて頂きありがとうございました。御座いました。(ジョンソン妙子)

☆ ☆ ☆

ロンドン・ジャパン祭へのご協力お願い

第7回目のJapan祭は9月19日(土)にトラファルガースクエアでの開催されますが、引き続き会員からの寄付を受け付けておりますので、よろしくお願いいたします。当日はJAの出店ブースを一つ出すことになりましたので、販売できる日本関連の本や小物などのご提供お願いいたします。なお、出店のボランティアについては当日一日中ご協力できる方のみになりました。なお、ご提供いただく本や小物は当日の各自持ち込みでお願いいたします。また、販売価格を設定されたい方は価格を表示して持ち込むようお願いいたします。

各種お問合せは：関戸特別イベント部長まで

電話：07789 990 528

メール：sekido@japanassociation.org.uk

(特別イベント部)

☆ ☆ ☆

Japan 祭り開催日と寄付のお願い



ロンドン・ジャパン祭りへのご協力お願い

第7回目となる今年の

「Japan 祭り」は9月19日(土)にトラファルガースクエアでの開催が決まりました。

1. 祭りの実行主体団体として、会員からの寄付を積極的に受け付けたいと思いますので、

よろしくお願ひします。

2. JAとして今年も出店ブースをいくつか確保したいと思っておりますが、出店の内容について、アイデアがありましたらお寄せください。

3. 当日は会場係りや出し物のサポートなど多数のボランティアが必要になります。皆様の出番ですのでよろしくお願ひします。

Japan 祭り寄付金の受付(金額は問いません)

JAの寄付金募集目標額：£2,000

小切手の宛先：JA、小切手の送付先：JA事務局
Japan Association in the UK

c/o JEIB, 1st Floor, 3 London Wall Buildings,
London EC2M 5PD

各種お問い合わせは：関戸特別イベント部長まで

電話：07789 990 528

メール：sekido@japanassociation.org.uk

(特別イベント部)

☆ ☆ ☆

俳句を学ぶ会よりの報告

8月20日(木)新人の松尾美和子さんを迎え九人出席。みなさん活発な意見が出て笑いのうちに一時半たちました。

来月の季題は「秋の風」です。

吹く風にすすきたなびく河原かな (松尾美和子)

秋に入る薔薇のつぼみが愛おしい (上田陽子)

☆ ☆ ☆

8月の紙人形会報告

7月7日(金)に開かれた会も盛況でした。真剣にお人形を作る人、手と口を同時に動かしながら作業を進める人、おしゃべりを楽しむ人など様々でしたが、最後はそれぞれの作品をキチンと仕上げ満足顔でした。

和気藹藹とした雰囲気の中での作業を楽しんだ1日でした。9月は11日(第二金曜日)です。

連絡：バンダースケイフ日出美

☆ ☆ ☆

9月二水会のおしらせ

日時：9月9日(水) 18:30より

会場：St James' s Church (Piccadilly)

会費：£5 (JA 会員) £8 (非会員)

演題：セルフケアストレスマネジメント

「ストレス時の自分の考え方の癖や傾向を知っていますか？」

講師：橋本貴裕 (臨床心理士)

プロフィール：

上智大学博士課程単位取得退学。精神科に10年勤務後、市立総合病院、大学相談室、民間相談機関に勤務する傍ら、大学の非常勤講師、保健所のスーパーバイザーを兼務。思春期から老年期までの心理療法、カウンセリングを専門とする。現在、NHS Tavistock and Portman にて心理療法のトレーニングコースに所属。

問い合わせ：nisuikai@japanassociation.org.uk

(二水会部 宮村)

☆ ☆ ☆

スケッチ会報告

8月12日(水) 先月来られなかった

Hammersmith の日本庭園に来た。今月も少々淋しいが6名が集まり。けっこう大勢の人が来るといふより通り過ぎる事に気が付いた。親子連れ、近所で働く若者達がランチしたり談笑していた。毎年秋に大掃除があり我々も参加しているが昨年植えた紫陽花が4本共無事に根付いて育てているのを見て大変嬉しかった。来年は花が見られるかもしれない。楽しみだ。静かなので落ち着いて集中して描く事が出来た。初参加の人もいて久しぶりの写生を楽しんだ様だ。橋、木、水、草花、明るい色が心を明るくする。水彩、パステル、コンテなどを使った。遅めのランチはタイのビュッフェ。野菜が多くて満足。奥の一面に離れて座れたので、食後のおしゃべりもゆっくり出来て満足。良き一日だったと思う。



クーパーのり子

ジョンソン妙子

全員集合



山本郁子



田口邦子



竹内みどり

☆ ☆ ☆

理事会だより

8月10日(月) 18:00より20:30まで臨時理事会が開催されました。

主な討議内容は下記のとおりです。

- ・竹内理事辞任承認

- ・同好会連絡役に関戸理事が分掌する
- ・戦後70周年に関して
- ・Japan House 基金の継続決定
- ・ジャパン祭り寄付£2,500
- ・広報部 SKT88 10月11日(日)開催
- ・文集秋号原稿締め切りは9月中旬
- ・特別イベント部 10月3日(土)バスツアー
- ・9月13日(日)都道府県人会ゴルフ大会
- ・第7回欧州日本人会パリ大会9月24、25日開催
- ・オランダシルバーネット9月11日(金)からUK訪問ナルク推進会議開催

記録：上田

☆ ☆ ☆

英国春秋2015年秋号の原稿募集

特集は『私の人生』ですが、その他エッセイ、紀行文、短歌・俳句、評論等多くの方々のご投稿を楽しみにお待ちしております。

タイトル：フリーまたは特集『私の人生』

枚数：A4 2~3枚 (ワード添付)

締切日：常時受付 (9月15日(火)締切)

送り先：e-mail ogawa-n@orbixmail.co.uk

手書き原稿 Mrs M Hodgson,

492 Canterbury Way

Herts. SG1 4ED

☆ ☆ ☆

会員部からのお知らせ

ジャパンハウス準備基金は常時受け付けております。

小切手宛先：Japan Association in the UK (JA)

郵送先：Mayumi Tobita, 71 Hervey Close,

Finchley,

London N3 2HH

送付先が上記に変更しましたのでお間違いのない様をお願いします。

8月中旬に2016年度の会費納入のお願いを郵送致しました。小切手に会費納入連絡票を添えて同封の返信封筒にてお送り下さい。振込の場合も会費納入連絡票のみご返送ください。又退会を希望される方もご返送願います。10月以降のお支払いは延滞金が発生しますので期日(9月30日(水))までにご返送ください。

以上、ご協力の程宜しくお願い致します。

新入会員：岸田恭子(582)、アレンひろみ(583)、久保川美香(584)、太田百合子(585)

退会会員：無

現在会員数、304名 (男性会員74名、女性会員230名)

尚、組織・会則が欲しい方は配信しますのでご連絡下さい。

07931 534 166 会員部長 飛田まゆみ

membership@japanassociation.org.uk

☆ ☆ ☆

福島県知事渡英と福島庭園 3周年式典

先ず最初に、福島庭園 3周年記念式典に際しては、JA 会員の皆様がたくさんお越しいただき、心より感謝申し上げます。

福島県は、2011年3月11日、東日本大震災と原子力発電所事故により大きな被害を受けましたが、震災から4年5か月が経過し、これまで、英国を始めとした世界中の皆様にご数多くの温かい御支援を頂き、福島県は確実に復興に向けた明るい光が見えてまいりました。

英国在住の皆様や英国への感謝を表すため、在英福島県人会[ロンドンしゃくなげ会]が中心となって、福島県知事に渡英していただき、ロンドン市内3ヶ所で風評払拭及び震災の風化防止のため、本県に想いを寄せる皆様と連携しながら、ふくしまの復興に向けた取組や現状を発信させていただきました。

最初にロンドン市内ホーランドパーク内にある福島庭園での3周年式典を開催しました。



福島庭園は2012年7月に、王立ケンジントン・チェルシー区が管理するホーランド・パーク内に震災復興の願いを込め建設され、ちょうどロンドン五輪にあたる年でしたので、当初の企画では、世界がロンドンに注目するこの時期を利用し、英国から世界に向けて「震災支援に感謝」というメッセージを発信する目的で、ロンドン市内でイベントを催すという内容でした。ロンドンしゃくなげ会のメンバー有志で、現地の諸関係機関に交渉しましたが、特に五輪期間中ということで規制が厳しく、興味を示してくれる機関があっても、実現に繋がらず苦戦したのを覚えています。ロンドンしゃくなげ会で何度も会合を行い、何とかして復興大使が活躍する場所を獲得しようという意見交換の結果、最終的には外務省経由でお力添えいただき、王立ケンジントン・チェルシー区が管理するホーランド・パーク内に福島庭園の建設が実現しました。特に、林景一駐英国特命全権大使に多大なるご支援いただきましたことに、深く感謝しております。

今回の王立ケンジントン・チェルシー区への知事表敬訪問で、フリーマン区長から「汚染された地域は本当に狭い。食も安全だ、私達も積極的に福島を訪れて見本になるようにしなければならぬ、そのためにも福島県に英国庭園を造る」と表明していただきました。

福島庭園は福島と英国の絆を築く拠点となり、更に、一昨年には天皇陛下の震災支援への感謝のおことばを刻んだ記念板が当庭園内に建設され、復興への想いと日英の友情の絆を象徴し、永く展示されることとなりました。

福島庭園式典後は内堀知事に総合大学 UCL (University College London) を訪問していただき、マイケル・アーサー学長とロボット研究開発の最先端地域とする福島・国際研究産業都市構想での

連帯を視野に交流促進・人材育成・情報発信などに関する覚書を締結した。UCL が日本の自治体と連帯強化で覚書を結ぶのは初めての事です。アーサー学長は「将来を担う若者の関与が重要で、覚書より友好関係がさらに深まると信じている」と語った。最後のイベントは国会議事堂「ウイストミンスター宮殿」内にて、上下両議員や日本と繋がりのある英企業の責任者や在英日本人約80名を招いた県主催のレセプションを開催し、内堀知事から除染の進展や自然減衰による空間放射線量の減少、ふたば未来学園高の開校など復興が着実に進んでいると強調したが、一方では「人口の約5%にあたる約11万人が今も避難生活を送り、農業や観光への風評被害も続いている」と現状説明をしてくださいました。



今回の福島イベントが実現できたのはロンドンしゃくなげ会の力は微々たるもので、これは在英日本人全員 (ALL JAPAN) の皆様からの温かいご支援があつての事で、心より感謝申し上げますと共に、お互いに助け合う・協力してやればどんな企画でも実現可能だと改めて感じた次第ですが、これからは各都道府県人会や各親睦団体等でも、それぞれの企画実行され皆で助け合い、素晴らしい日本人世界を築きあげようではありませんか。

(満山喜郎)

☆ ☆ ☆

広島、長崎原爆記念 70周年

8月6日(木) Kingston のテムズ川のほとり Canbury Gardens で夜8時30分原爆記念の灯籠流しがありました。毎年来て挨拶して下さる市長さんは今年は奥様と美しいお嬢様と参加下さいました。

ローカルの方が大半ですがあるJA 会員は20年間欠かさず参加され、日本人の友人を誘いその人数も増えていっています。暗くなって、白い花を分けてもらい川に投げ入れたり、思い思いの手作りの灯籠を川に浮かべました。グレープフルーツ、メロンの半切りの中にローソクを入れたのもありました。意外だったのはグレープフルーツがオレンジ色に透けて見え、可愛くて、奇麗でそれに沈みもせずユラユラと川を流れていくのです。いろいろな国の人達の自由な発想で作られた灯籠は世界平和を願う思いを乗せてテムズを流れていきました。

(古沢イクコ)

☆ ☆ ☆

福祉・ナルク部報告

北支部からのお知らせ

日時：9月15日(火) 12:30より14:30まで

会場：Dragon Chinese Restaurant

住所：8-10 Park Road Hornsey (Crouch End) London N8 8TD

会費：会員£13 非会員£N/A

担当：ウィンター千津子、スコット純子

Tel：020 8248 2883 / 020 8340 9063

E-mail：chizwinter@icloud.com /

sumiko.scott@btinternet.com

今回の北支部懇親会は、Crouch Endの中華レストランで行います。他支部の皆様もふるってご参加ください。

西支部からのお知らせ

日時：9月17日(木) 12:30より

会場：EAT TOKYO

住所：16 Old Compton Street, London W1D 4TL

Tel：020 7439 9887

会費：£13

担当：山本郁子、竹内みどり

Tel：07979 596 471 (山本) /

07774 476 293 (竹内)

E-mail：imandry@tiscali.co.uk

地下鉄ストのため9月17日(木)に日程を変更したこと、一点張りが改装中のため会場がEAT TOKYOに移動したことの2点にご注意ください。最寄り駅はLeicester Squareです。カラオケも計画しています。食べて歌ってお喋りして大いに盛り上がりましょう。

第6回 南支部懇親会の報告

日時：8月13日(木) 12時より17時迄

会場：KJレストラン(ランチ)、ファergason会員宅(お茶)

会費：ランチ実費 茶菓子£3

担当：川西弘子、クレリン悦子

南支部懇親会は8月13日(木)に東西南北から35名の参加者となり盛大に行われました。

今回は趣向を変えて特別ゲストをお迎えしてイネス多恵子先生よりデンタルリフレキシロジー、口腔ケアについて貴重なお話しをして頂きました。お話しの後はお茶、アンミツ、ケーキ、そして御喋りに2時間以上も時間をかけて参加された会員も加わり、皆さん大いに懇親を深められたことと思います。これだけの人数を迎え、会がスムーズにいったのも、お茶、会費集め、クローク係等会員のお手伝いがあったからこそで、サポートどうもありがとうございます。又ファergasonさん、ご主人のビルさん今回もご自宅を開放して頂き会員一同心から感謝しております。悦子クレリンさんは今回で幹事役が終わり、次回より小野宣美さんが引き継ぐことになりました。次回の懇親会は来年の2月12日(金)を予定しています。

南支部懇親会参加者の声

・初めて参加させて頂き、美味しい会食とあんみつに満足しました。イネスさんのレクチャーもとても参考になりました。これからも皆さんと一緒にさせて頂きたいです。楽しかったです。

・2回目の参加、ブリストルから参加しました。皆さんと遅れをとることなくランチを済ませ、ファergason邸へ。35名の参加で普段はお見かけしない会員とも楽しく御喋りすることができました。イネスさんの口腔衛生のお話しはとても参考になりました。ファergasonさん、いつもお宅を使わせていただきありがとうございます。

・初めての参加でしたが30名以上の集加に圧倒されましたが、会食も美味でした。

イネスさんの口腔についての小レクチャー、皆さんも口を開けて“あ? だの お?” だの、大変参考になりました。口の周りのツボマッサージは特に必聞でした。デザートのアムミツは絶品。お世話をしてくださった皆様ありがとうございました。初めての仲間入りでしたが楽しかったです。



NALC UK 活動報告

・去る7月28日(火)、NALC UK 主催第2回ワークショップ『身体と脳に作用するアロマセラピー&リフレクソロジーハンドマッサージ』が日本クラブにて開催。日英で幅広く活躍される、ギルドフォード・カレッジオブアロマセラピー校学長のイネス多恵子氏を講師にお招きし、最新のマッサージ技術を直接受講することができ、受講者は大喜びで「素晴らしい」「ぜひ続きを」という声が多く、再度のワークショップにご協力をお願いしています。ご期待ください。

・8月はナルク・コーディネータ研修会はお休みでしたが、この間も、コーディネータの元に「DIY」や「アパート検索」などのサービス提供依頼が多数舞い込んでおり、地道な活動は継続されています。

福祉コラム

認知症を知り地域に貢献する

ディメンシア・フレンズ

日本では75歳以上の後期高齢者が2025年には4人に1人になる見通しです。厚生省は、2012年時点の認知症人口が約462万人、10年後には700万人に達すると推計しています。高齢化社会のフロントランナー日本を象徴するような「認知症サポーター・キャラバン」の仕組みが10年ほど前に誕生しました。これは、認知症患者と家族を応援する全国規模の運動です。認知症になっても安心して暮らせる街づくりを目標に掲げ、都道府県市町村などの自治体と民間の企業や団体が協力し「認知症サポーター養成講座」を開きます。参加者の中から「キャラバン・メイト」と呼ばれる講師が選出されます。

キャラバン・メイトは自治体等と協力し「サポーター養成講座」を開き、認知症を正しく理解し、認知症患者や家族を温かく見守るサポーターを養成します。講座参加者には、オレンジ色の認知症支援プレスレットが付与され、社会貢献が期待されます。一方の自治体は、メイトとサポーターを養成することが、認知症患者が社会で不安なく暮らせるような街づくりにつながるため、彼らを積極的にバックアップしています。

英国でも日本の仕組みをモデルに、「ディメンシア・フレンズ」と呼ばれるキャンペーンを開始しました。日本の「サポーター」は英国では「フレンズ」と呼ばれます。実際に講習会に参加できない人にはオンライン・ビデオ研修も準備されています。英国のイングランドとウエールズでの同キャンペーンは、アルツハイマー協会が中心となって展開されています。日本の「メイト」に相当するのが「ディメンシア・フレンズ・チャンピオン」で、1時間程度の研修会「ディメンシア・フレンズ・インフォメーション・セッション」の開催と講師を担当します。こうして認知症をより深く理解し、認知症に優しい街づくりに貢献する人が排出されることとなります。研修を終えたフレンズが知識取得だけで満足することのないよう、以下の実践項目が推奨されています。

- ・認知症患者と積極的かつ継続的に接触しよう
- ・認知症関連の団体でボランティア活動しよう
- ・アルツハイマー協会の「認知症患者の生活向上」のキャンペーンに登録しよう
- ・外出時に必ずディメンシア・フレンズのバッジをつけ、最低5人に呼びかけよう
- ・「認知症患者に愛と忍耐を」と呼びかけよう

NALC UK ディメンシア・フレンズ・ワークショップ開催お知らせ

ナルク UK 事務局は、長年にわたり福祉ナルク部のアドバイザーをお願いしている、ロンドン大学キングスカレッジ老年学フェローの Dr.林まゆみを講師にお招きし、同ワークショップを **9月26日(土)** に開催いたします。ナルク会員、非会員を問わず、多数のご参加をお待ちしています。なお、会場と時間の詳細は次号でご案内いたします。

☆ ☆ ☆

英国を歩く会からの報告

8月21日(金)前日の移り気な天候から一変してウォーキング当日は少々蒸し暑く太陽はまぶしいばかりのお天気に恵まれました。小グループ20人で歴史のある村ブランバートとステニングを訪れました。典型的なイギリスの風景がロンドンからさほど遠くなく観られて皆さん楽しんでくださいました。



ショールームへ帰るバスはダブルデッカーで皆さんは2階へ私は下に残っていたわけですが私がないことに気が付きある人は「えり子さんもう帰ってしまったのかしら」、または「あっ、私彼女が降りるのをみたわ」という珍事がありました。何故にそんな事

が出来ましょう！勿論皆さんを駅まで送り届け小さな幸せを感じながら帰途につきました。お疲れ様でした。(田中えり子)

ショールーム バイ シィの駅に到着した時のひなびた良い感じの通り、街の中、バスからの眺める家並み、とつても里中(?)で美しい風景を楽しめました。城跡で皆でお昼、色とりどりの弁当を広げ、いいお天気でよかったです。途中で可愛いスパニエルが飛び入り、全員に愛想を振りまいて回って歩きながら貰ったりしていました。(ビドル恵)

着いた Shoreham-by-sea は思いがけなく晴天。バスで15分の Bramber 城の丘の広場での昼食。20人それぞれお裾分けし話も弾んで楽しいひと時でした。散策した町並みは庭に花が咲き乱れまるでお伽話の国の様。次に訪れた町 Steyning も12世紀に建てられた教会を中心に中世時代の家々が並びロンドンでは味わえないゆったりと時間が過ごせました。案内してくださった田中えり子さんありがとうございました。(グリープス邦子)

気温26度、晴天、最高の Walking 日より全部で20人。私たちは心も身体も元気になりました。歩いては笑いランチをしては大笑いし、田中えりさんの案内で千年以上も昔にできた美しい町 Steyning で楽しい時を過ごしました。ノルマン人のために建立した城跡、雲ひとつない青空の下でにぎにぎしく昼食、食べていない時はおしゃべりでピクトリア駅出発から口はずっと使いばなしでとても楽しい一日でした！！

☆ ☆ ☆

紅葉会からのお知らせ

日時：9月24日(木) 14:30 (開場 14:15)

会場：Hinde Street Methodist Church
19 Thayer Street, London W1
(最寄駅 ボンドストリート)

会費：会員£4.00 非会員£5.50

特別イベント(15:30頃より)

「俳句を詠む・パンダを折る・今からでも遅くないエレガントなバレエの立ち方」

9月の特別イベントは、外部からの講師招聘ではなく、紅葉会の中から選ばせていただきました。先ず、「俳句の会」主宰のクーパー矩子さん(代行人になる可能性あり)に俳句のお話をさせていただき、実際に「秋の季題」を織り込んだ17文字の俳句を作っていただきます。

次に、ビドル恵から、「パンダ」の折り方を教えていただきます。使用の折り紙、その図解は恵さんをご用意くださるそうです。

そして最後に、ガフニータミーさんから「エレガントなバレエの立ち方を」をご教授いただきます。勿論、今から始めても決して遅くない、とご本人から太鼓判を頂いていますので、参加者全員がエレガントな立ち居振る舞い出来るようになることを期待しています。

☆ ☆ ☆

同好会からのお知らせ

1、開催日 2、場所と時間 3、住所 4、詳細
5、担当者 6、(予)要予約・要連絡・参加希望

<ウォーク>

9月は休会となります。

<スケッチ>

- 1 9月9日(水)
- 2 11:30 Holland Park 中の日本庭園
現地集合(解らない人は11:20にHolland Park
駅 改札口に集合)
- 4 Holland Park 中の日本庭園
- 5 竹内 07774 476 293

<カラオケ>

- 1 9月3日(木)
- 2 13:00~16:00 カラオケ エポック
- 3 30 Brewer Street, London W1 (徒波書房)
の奥
- 4 飲食持ち込み自由
- 5 竹内 07774 476 293
- 6 要予約

<スマホ、iPad/iPhone>

- 1 9月8日(火)、9月22日(火)
- 2 14:00~16:00 一点張り 2F
- 3 84 Brewer Street, London W1
- 4 iPad/iPhone のことは何でも。他の機種又
はPCの方は御相談ください。場所代£3
- 5 関戸、上田、浜口
- 6 自由参加

<映画鑑賞>

- 1 9月15日(火)
- 2 13:00~ 一点張り 2F
- 3 84 Brewer Street, London W1
- 4 15名前後 会費£3
映画は眠狂四郎と座頭市の二本立て(一本約一時間
半)
- 5 渡辺 07783 426 113
竹内 07774 476 293
- 6 要予約

☆ ☆ ☆

TEAM SMILE「シニアとキッズの交流会・世代を 超えてネットワークを広げよう!!!」

第2回 SKT88 (Seniors & Kids Get Together) 開
催を 10月11日(日) に予定しています。

会場：未定(9月号会報でお知らせします。)

時間：13:00~

歌あり、お話ありの楽しい交流会です。今回は少し
大きなお子さん対象にお習字や折り紙などのワーク
ショップもやりたいと思いますので、ご支援よろし
くお願いいたします。

海外に住む子供たちに日本人の愛を注いであげたい
です!! 日本人コミュニティーの皆さん同士が仲よ
くなることでコミュニティーの活性化を目指し、世
代を超えた交流から助け合いへ繋がることを目的と
しています!! 是非ご参加ください!!

内容：皆で歌おう! 歌〔鈴木ナオミ童謡歌いま
す!〕・お習字・紙芝居・手遊びなど

☆ ☆ ☆

秋の日帰りバスツアーのご案内

恒例となりました「バスツアー」この秋は下記の日
程で行います。秋のツアーでは絵本の世界のような
街「Rye」へまいります。皆様奮ってご参加くださ
い。

日時：10月3日(土) 08:30 集合~18:00

訪問地：Rye

参加費：£30 (お一人、子供も同料金)

当日現金にて集金

入場料、食事代等は含みません。

最低催行人数が35名となります。参加希望者が
35名に満たない場合はツアーは催行されませんの
で皆様のお申込みをお待ちしております。

申込み締切日：9月23日(水)

申し込み先：

mitsuyama@japanassociation.org.uk

お申し込み時には

1. 参加者人数と氏名：複数の場合は代表者とその
他の参加者のお名前をお知らせください
2. 連絡先：メールアドレスと携帯電話番号をおし
らせください

キャンセル条項：申込後のキャンセルの場合は9月
23日(水)までは無料。9月24日(木)以降の
キャンセルはフルチャージとなります。

☆ ☆ ☆

Each Stitch, Each Step

— KEIKO オリジナルハンドニットコレクション —

アートギャラリー・ヨーロツパ

18 マッドクス・ストリート、ロンドン W1S 1PL

2015年9月21-26日 11:00 - 19:00

「ニットはわたしの人生、生きる芯なので
す」 幼い頃から編み続けてきた柏木圭
子、ニットをかけがいのない表現手段とし
て人生の折々で得た貴重な体験を記録にと
どめてきた。技術を自由自在に駆使し気持
ちの赴くまま「遊び心」の世界に生きる柏
木のニット作家としての軌跡をたどる魂の
籠った回顧展である。彼女の豊かなイマジ
ネーションと非の打ち所のない技術を見る
ことのできる稀な機会であり、柏木の溢れ
るエネルギー、その発散を目の当たりにす
るのは大いなる喜びである。

Art Galleries Europe

18 Maddox Street, London W1S 1PL

<http://www.artgalleriesseurope.com/>

☆ ☆ ☆